

第三セクター等経営健全化方針

この方針は、相当程度の財政的なリスクが存在する第三セクター等と関係を有する地方公共団体が、当該第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化のための方針を定めるものである。

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成30年12月
作成担当部署 久米島町役場商工観光課

2 第三セクター等の概要

法人名 株式会社 オーランド
代表者名 代表取締役 桃原 秀雄
所在地 沖縄県島尻郡久米島町奥武島170-1
設立年月日 平成15年8月20日
資本金 166,000千円

【当該地方公共団体の出資額（出資割合）67,500千円（40.66%）】

業務内容 太陽の光が届かない水深200m以下の深い海で2000年もの長い年月をかけて地球全体を循環している神秘的な水・海洋深層水を100%利用した温浴施設。町民の健康維持・増進、観光産業の中核施設を担っており、業務内容については、当該施設等の運営・管理を行っている。

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

- ・経営状況は債務超過法人である
- ・バーデハウス久米島を開業するにあたり第三セクターである株式会社を設立し、久米島町から指定管理業務を締結し現在まで管理・運営を行っている。近年では機器の老朽化による修繕費用の増加により、経営が苦しい状況である。町の基金と金融機関より長期借受（約100,000千円残）を行っている。
- ・毎年12月頃に年度末までの経営収支のシュミレーションを行い、久米島町からの支援により不足分を補填している。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

・老朽化に伴い経営状況はよくないが、他市町村にない海洋深層水を利用した観光施設であり、また町民の健康増進の施設として果たす役割は大きく、町にとって重要な施設であるため、機器の修繕及び更新を行い経営の安定化を図る必要がある。

しかしながら、当該第三セクター単体での経営改善は、見通しが非常に厳しいと考えられる為、民間企業との連携も模索・検討する。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

- ・海洋深層水利用による効能の実証および新プログラム開発販売による営利収入の増加。
- ・機器の更新による光熱水費等、維持管理費用の縮減。
- ・第三セクターが指定管理を受託している施設の運営・管理を民間企業へ移行し、ノウハウ伝承等の業務受注により収入を確保し、経営改善を図る。

(参考)

6 法人の財務状況

	項目	金額（千円）		
		27年度	28年度	29年度
貸借対照表から	資産の部合計①	6,952	6,942	5,721
	（うち現預金）	2,555	2,845	1,561
	（売掛金）	536	587	555
	（クレジット）	492	508	496
	（たな卸資産）	491	670	715
	負債・純資産の部合計②	6,952	6,942	5,721
	（うち当該地方公共団体からの借入金）	64,000	64,000	64,000
	純資産の部合計①－②	△ 121,550	△ 114,963	△ 108,334

・平成30年3月末現在△108,334千円の純損益となっています。

	項目	金額（千円）		
		27年度	28年度	29年度
損益計算書から	売上高	76,535	75,839	68,975
	販売費及び一般管理費	62,357	60,840	59,233
	営業外収益	19,115	19,129	33,961
	営業外費用	3,605	3,456	3,387
	経常損失	19,746	18,358	8,957
	事業税	415	1,252	1,325
	当期純損益	612	6,586	6,629

・町からの指定管理受託、健康増進事業の実施等により当期純損益となっています。